

地質調査結果

ボーリング柱状図

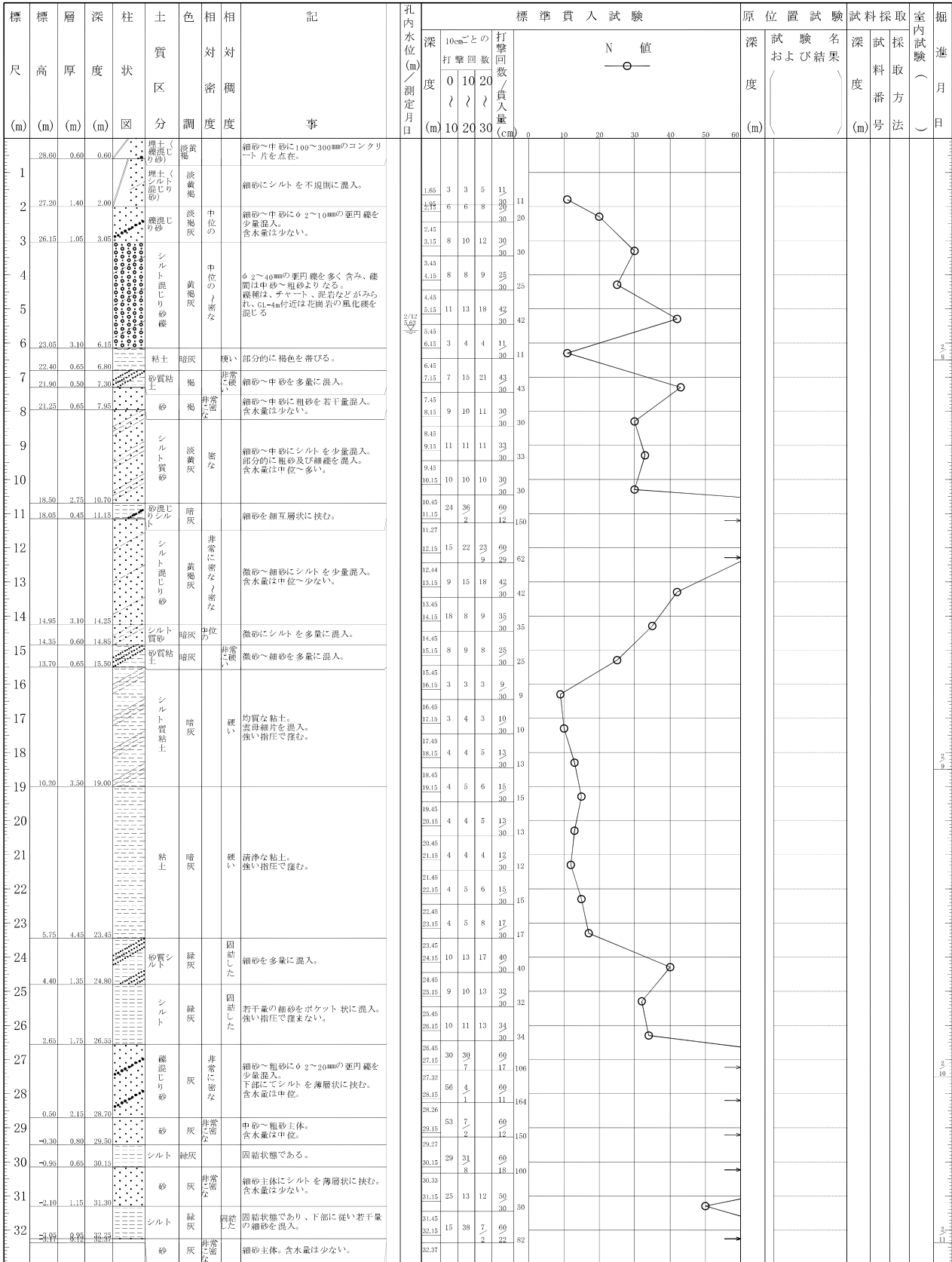
調査名 中宮浄水場更新基本構想・基本設計業務委託

ボーリング No									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 1		調査位置	大阪府枚方市中宮北町 地内			北緯	34° 49' 27.62"				
発注機関	枚方市上下水道局			調査期間	平成 28年 2月 8日 ~ 28年 2月 12日			東経	135° 39' 35.03"			
調査業者名	株式会社 日水コン 電話 (06-6339-7524)		主任技師	網村 篤士		現代場 コ ア 定 者	佐々木 亮		ボーリング 責任者	池田 剛		
孔口標高	OP +29.20m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤 勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用 機種	BL-MT		ハンマー 落下用具	自動落下法
総掘進長	32.37m	度		向				エンジン	NFAD8		ポンプ	SP-8



地質調査結果

ボーリング柱状図

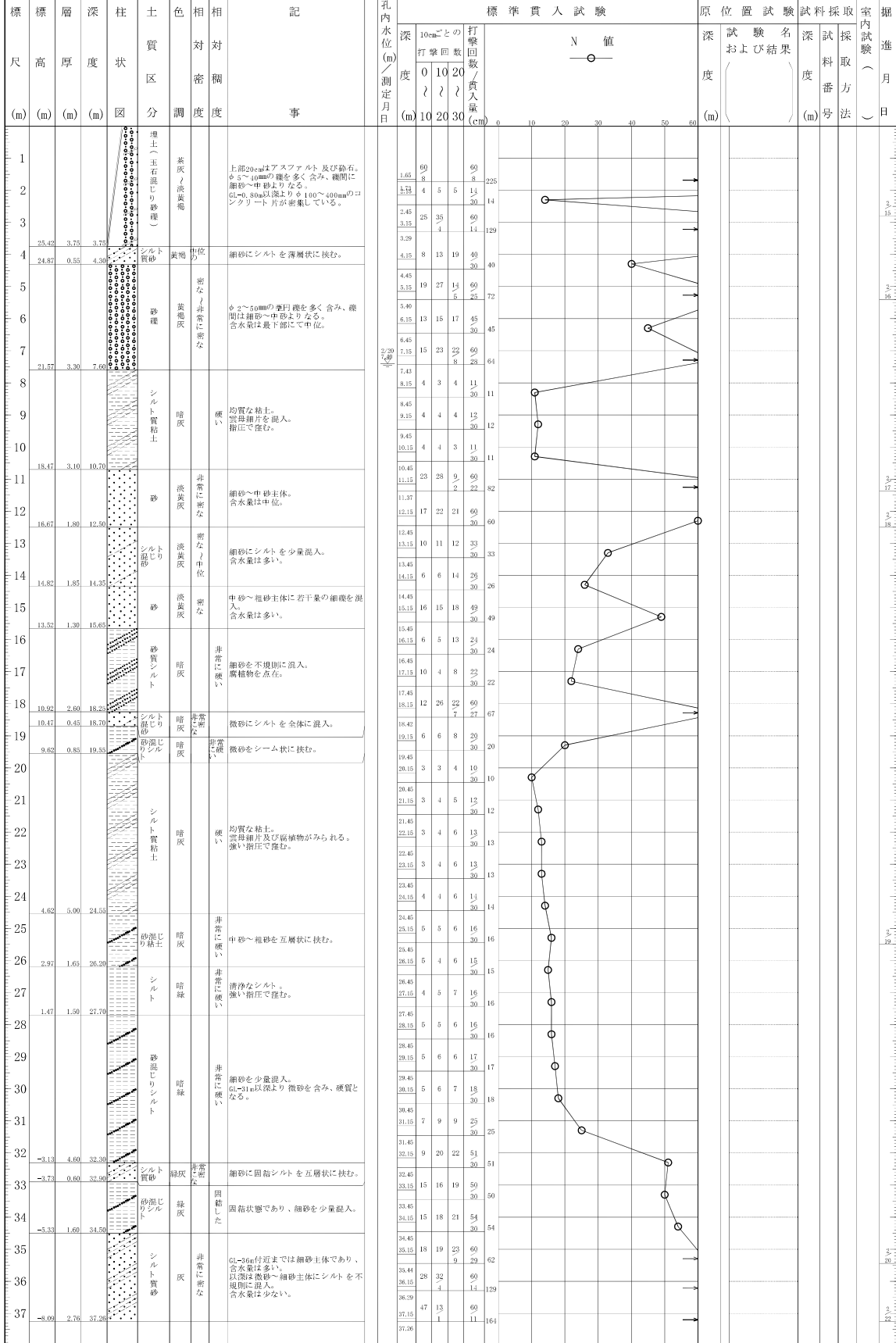
調査名 中宮浄水場更新基本構想・基本設計業務委託

ボーリング No. [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []

事業・工事名

シート No

Table with 4 main rows: 1. No. 2, 大阪府枚方市中宮北町 地内; 2. 枚方市上下水道局, 平成 28年 2月 15日 ~ 28年 2月 22日; 3. 株式会社日水コン (06-6339-7524), 岡村 篤士, 現代人, 佐々木 亮, 池田 剛; 4. 口径標高 OP +29.17m, 方位 北緯 270°, 東 90°, 南 180°, 西 90°, 使用機種 BL-MT, 自動落下法.



ボーリング柱状図

調査名 中宮浄水場更新基本構想・基本設計業務委託

ボーリング No				
----------	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 3	調査位置	大阪府枚方市中宮北町 地内	北緯	34° 49' 24.24"			
発注機関	枚方市上下水道局		調査期間	平成 28年 2月 8日 ~ 28年 2月 10日	東経	135° 39' 35.46"		
調査業者名	株式会社 日水コン 電話 (06-6339-7524)	主任技師	綱村 篤士	現代代理人	口 鏡 定 者 佐々木 亮	ボーリング責任者	森 隆嗣	
孔口標高	OP +29.33m	方位	北緯 0° 西 180° 東 90° 南 270°	試錐機	YBM-05		ハンマー落下用具	自動落下法
総掘進長	35.50m	地盤勾配	水平 0°	エンジン	NFD10		ポンプ	

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相対調密度	相対密稠度	相対密稠度	記 事	標準貫入試験			N 値	位置試験		試料採取 深 度 (m)	採取 方法	室内試験 ()	進 月 日
									深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数 (回)	20cmごとの 打撃回数 (回)		深 度 (m)	試験 名				
0		0.00		埋土(暗黄 砂)				φ2~50mmの礫を多く含み、緩間は細砂~中砂となる。	1.65	3	3	3	9					
1	28.63	0.70		埋土(暗黄 砂)				細砂~中砂主体。 GL-1.40mまでは粘土を若干量混入。	1.65	1	1	2	3					
2	27.43	1.40		埋土(暗黄 砂)				均質な粘土、 粘度は大きい。	2.45	6	8	10	24					
3	26.78	0.45		埋土(白灰 粘土)					3.15	3	5	10	24					
4				黄褐色 砂	中位の			φ2~30mmの円~帯円礫を多く含み、 緩間は細砂~中砂となる。 礫類は、チャート、泥岩、砂岩など がみられる。 GL-6mより淡灰色を呈する。 含水量は少ない。	4.13	14	17	19	50					
5				砂	中位の				4.45	15	15	13	43					
6									5.15	11	14	17	29					
7	22.53	4.25		砂	中位の			細砂~中砂にφ2~15mmの円~帯円 礫を少量混入。 含水量は中位。	6.15	8	10	11	29					
8	21.43	1.10		砂	中位の				6.45	2	1	2	5					
9	20.63	0.80		砂	中位の			均質な粘土。 指圧で歪む。	7.45	10	12	17	39					
10									8.15	9	11	14	34					
11									9.45	7	8	12	27					
12									10.15	5	5	10	29					
13								GL-11付近までは細砂~中砂主体、 以深は細砂主体。 炭屑薄片を全体に混入。 GL-43.00~13.55mにて細砂混じりの シルトを挟む。 含水量は全体的には中位であり、GL -12m付近は多い。	10.45	4	5	6	15					
14									11.45	10	15	19	44					
15									12.15	9	13	21	43					
16									12.45	8	11	14	33					
17	12.53	8.10							13.15	4	4	6	15					
18	11.53	1.00						細砂を不規則に混入。	13.45	3	3	4	19					
19									14.45	3	4	4	11					
20									15.15	3	4	4	11					
21									16.45	4	5	6	15					
22								均質な粘土。 炭屑薄片を全体的に混入。 強い指圧で歪む。	16.75	3	4	5	12					
23									17.45	4	4	5	13					
24									18.15	3	3	4	19					
25	3.78	7.75							18.45	3	3	4	19					
26								細砂にシルトを不規則に混入。 シルト内には炭屑物がみられる。 含水量は少ない。	19.15	3	4	4	11					
27									19.45	3	4	4	11					
28	1.63	2.15							20.15	3	4	5	12					
29	0.48	1.15						細砂を若干量混入。 強い指圧で歪まない。	20.45	4	5	5	14					
30	-0.31	0.85						細砂~中砂にシルトを少量混入。 含水量は少ない。	21.15	4	4	5	13					
31	-1.82	1.45						細砂~中砂にφ2~15mmの帯円礫を 少量混入。 含水量は少ない。	22.45	4	4	5	13					
32	-2.77	0.95						均質な粘土。 炭屑薄片を全体的に混入。 強い指圧で歪まない。	23.15	4	4	5	13					
33									23.45	4	4	5	13					
34	-5.21	2.50						細砂~中砂主体。 含水量は少ない。	24.15	4	4	5	13					
35	-6.17	0.90							24.45	4	4	5	13					

調査名 中宮浄水場更新基本構想・基本設計業務委託

ボーリング No

事業・工事名

シート No

Header information table including borehole name (No. 4), location (Osaka Prefecture), dates (2024.2.9-2024.2.15), and equipment details (YBM-05, NFAD7).

